

令和2年度 学校関係者評価委員会【年度】全体コメント

2月5日（金）に4名の学校関係者評価委員に来校していただきました。授業参観及び児童・保護者・職員対象のヒアリングを行い、年度の評価及び全体コメントをいただきました。

〈出席者〉

月居八重子 様

小林久美子 様

藤原 勝美 様

本多 徳正 様

〈授業参観からいただいたコメント〉

- ・子どもたちが生き生きしている。はきはきと話せる子どもが多い。
- ・発表した子どもが次の発表者を指名していて、積極性が見られた。
- ・全体的に見て自己主張ができ、向上心が高い。
- ・授業が、がらっと変わったと感じた。学校教育目標の目指す子どもの姿にあてはまっていると感じる。よく育っている。
- ・勉強の仕方が違ってきている。分かりやすい。
- ・いろいろなことにチャレンジしている。タブレットで示された一人一人の考えを聞く時、（一人が板書している活動がもったいないと感じた。）何パターンかある考えをどうまとめ、比較検討して本時のまとめへつなげていくかが、今後の課題である。また、学習リーダーの活動をどう広げていくかもいろいろやってみてほしい。今後に期待している。
- ・特別支援学級では一人の子どもを大事にして、きちんと準備し、子どもに合った授業をしていることがすごい。

〈その他のコメント〉

- ・地域で横断歩道を渡った後、止まってくれた車に礼をすることがすばらしい。